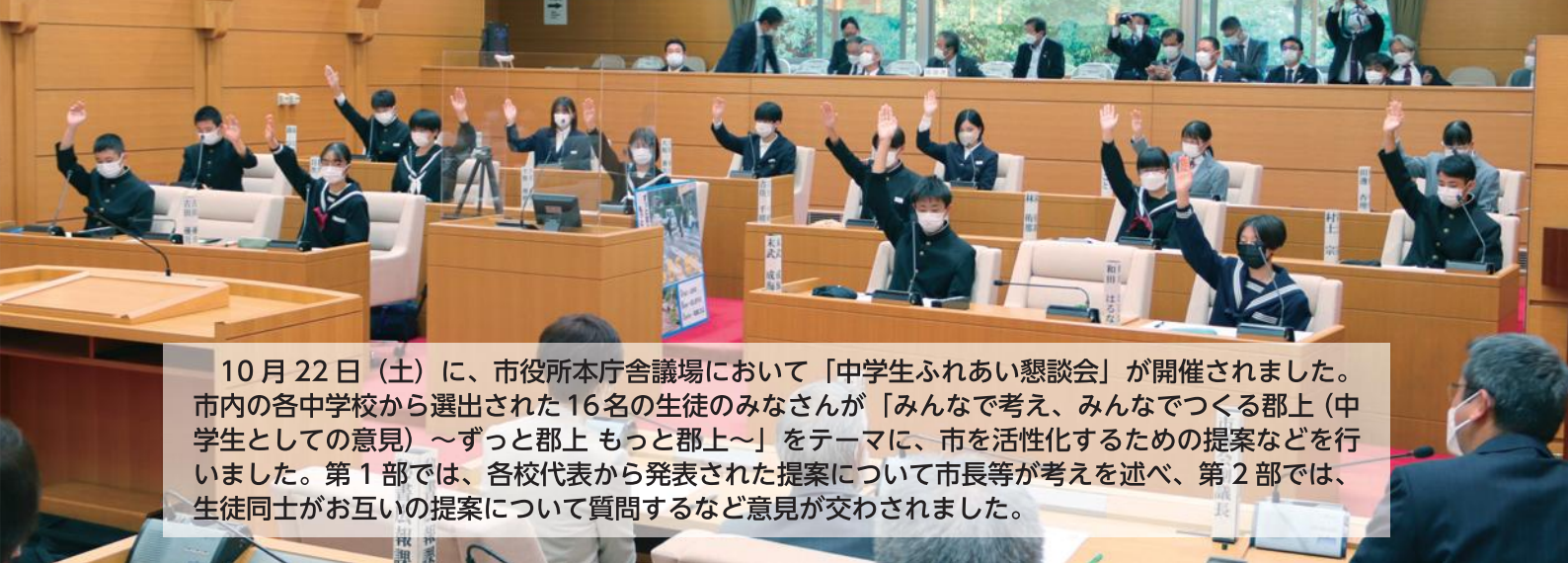


中学生が市をよくするための 意見を提案

～令和4年度 市長と語ろう！中学生ふれあい懇談会～



10月22日（土）に、市役所本庁舎議場において「中学生ふれあい懇談会」が開催されました。市内の各中学校から選出された16名の生徒のみなさんが「みんなで考え、みんなで作る郡上（中学生としての意見）～ずっと郡上 もっと郡上～」をテーマに、市を活性化するための提案などを行いました。第1部では、各校代表から発表された提案について市長等が考えを述べ、第2部では、生徒同士がお互いの提案について質問するなど意見が交わされました。

郡南中学校

大自然満喫 郡上市縦断 SDGs Tour



ふるかわ そうた 古川 湊太さん
ふるた ゆづき 古田 優月さん

私たちは、昨年度、先輩が提案した「郡上市ネイチャーランド計画」の実現に向け、郡上市の魅力を知りSDGsの目標について考える2泊3日の教育旅行を提案します。あゆパークなどで長良川の魅力を実感して考える「海の豊かさを守ろう」、八幡の町並みを散策しながら生活の中に生きる水文化を学ぶ「住み続けられるまちづくりを」、美並町の粥川の森での植林やブッシュクラフトなどの体験で感じる「陸の豊かさを守ろう」という内容を盛り込んでおり、大自然を感じ、それに密着した生活に触れることで未来を考えることができると思います。

【市長】この提案は、これからの観光のあるべき姿でもあり、SDGsを推し進めることにもなると思います。郡上が持っている多くの魅力を感じていただけるような旅行内容だと思います。
【副市長】体験などを通してSDGsについて考え、それを植林などの行動に移すといった具体的な内容になっています。また、長良川というテーマで学習の中心になる考え方が整理されていると思います。スケールの大きなこの郡上市縦断SDGsTourという提案を何とか商品化できないか検討したいと思います。

各校のふるさと学習の充実と連携で郡上を観光の町へ

地域を知る、地域へ発信する、地域と共に活動することを柱として、明宝中に「ふるさと部」が誕生しました。地域の皆さんに学校行事等の情報発信や体育祭等への参加の呼びかけ、または生徒も地域の活動に参加するなどの活動により、地域が活性化すると考えます。そのほか、野生鳥獣による山林被害の学習から、捕獲した野生鳥獣を有効活用するジビエの大切さや良さについて発信することで観光にも繋がると考え、そういった明宝の魅力や取組みを紹介するプロモーションビデオを作成しようと考えています。他の地域でもそれぞれの魅力を市内外に伝えるよう、各校でビデオづくりに取組んではどうでしょうか。

【市長】地域の人の関わりなどを通じて学習し、明宝の良さ、魅力を掘り起こし、外へ向けて発信をしたいという強い思いを感じました。よく知られているものばかりではなく、あまり知られていない地域の魅力について情報発信をしていくという非常に良い提案だと思います。観光客の目に見えるような場所でビデオを流すなど、活動の成果が広く共有できると良いと思います。

明宝中学校



すえたけ なるみ 末武 成海さん
わた はるなさん

郡上東中学校

郡上ねこむすびプロジェクト



めつぎ みく 目次 美来さん
はやかわ れいき 早川 怜希さん

郡上市では、高齢者の独居世帯が多く、癒しのために猫を飼う方も多いと思います。しかし、飼い続けられなくなった後、捨て猫が増えるのではないかと考え、そんな猫たちにできることとして「郡上ねこむすびプロジェクト」を提案します。これは、TNR活動（T：Trap捕獲、N：Neuter避妊手術、R：Return地域猫に戻す）を広めていくもので、活動に必要な費用は基金として地域で貯めていきます。実際にこの活動に取組む方の話を聞いたり、地域のパン屋さんなどの協力を得て、利益の一部を避妊手術費用に充てる計画で、来春には活動を開始しようと考えています。

【市長】これまでこの問題の深刻さに思い至りませんでした。確かに場合によっては困ることなので、提案のような処置をすることが大事だと思いますし、それにかかる経費の調達方法まで考えていることに非常に感心しました。この問題を解決するためにはどうしたらいいのか検討したいと思います。

八幡中学校



よしずみ ちはる せんが りさこ
吉住 千晴さん 千賀 理紗子さん

SBS (Stop・Bow・Smile) 郡上

岐阜県では横断歩道での一旦停止率が低いことを知り、郡上の温かさをもっと日常の場面で発揮したいという思いから、交通安全に関わるSBS郡上(S: Stop止まる、B: Bowおじぎをする、S: Smile笑顔)の活動を提案します。横断歩道で止まってもらえることを当たり前と思わず、Stop、Bow、Smile活動を通じ、ドライバーに感謝を伝えることで交通安全意識を高めていきたいと思ひます。そして、地域に温かな輪を広げることで、車の一旦停止率が上がるのではないかと考えます。

【市長】横断歩道を渡る時、運転手の目を見ておじぎをしてニコッと笑う。歩行者から訴える力というのは非常に大切だと思います。

【教育長】交通事故を抑えようと思うと、警察へ取締り強化をお願いしたり、啓発活動を行うことなどを考えがちですが、みなさんは自らが運転手さんに呼びかけようと提案しています。自発的な素晴らしい取組みなので、郡上市内に広げてもらいたいと思ひます。

つながる・超える ～世代と学校～

郡上が、世代や学校を超え一つに繋がって欲しいという願ひから、市の広報紙を活用して学校や地域の良さを発信する活動を提案します。中学生の目線で学校や地域を紹介することで、広い世代が広報誌を読むきっかけとなり、学校や世代を超えた繋がりが生まれ、より郡上のことを考えるようになるのではないかと考えます。また、地域の魅力を再発見することで、地域の活性化にも繋がるのではないのでしょうか。

【市長】生徒のみなさんの活動の様子や、みなさんが見つけた様々な情報を共有することは、市民にとっても有益なことだと思います。広報誌の他、ホームページやケーブルテレビなど情報発信ツールはいくつかありますので、手段を広げることも検討していきたいと思ひます。

【教育長】ぜひ自分たちで学校や地域の良さを撮影するなどし、教育委員会の協力も得ながら情報発信の方法を工夫していただきたいと思ひます。

八幡西中学校



はやし ゆな むらつち しゅう
林 侑那さん 村土 宗さん

大和中学校



の だ り む り そ う ま
野田 琉莉さん 森 宗真さん

廃校を利用した地域の人との交流

少子高齢化が進む中、大和の小学校が今後一つに統合されます。大和中で実施したアンケートでは地域の方と関わる場が欲しいという意見が多くあったことから、廃校後の施設を利用した地域活性化を提案します。様々な人が一緒に勉強できるスペースとしての活用や、教室を使ったイベントの開催など、若い人からお年寄りまで気軽に集まって話し合いができる場所にします。様々な世代が集まることで、今後の郡上についての意見も生まれると思ひます。

【市長】地域の皆さんにとって学校は、集まりやすい場所であり心の拠り所でもあると思ひます。また、校舎や体育館には耐震化が施してあり、有効活用について考えていきたいと思ひます。同時に、人口減少や財政的な問題から、市内の多くの公共施設については適正な運用を考える必要があります。施設の転用と活用または修理もせず後は使用しない等、皆さんの知恵を借りながら検討していきます。

「郡上の大地を味わう日」のメニューを商品化する

「郡上の大地を味わう日」の人気メニューを商品化し、市内スーパーなどで製造販売することを提案します。実際に食べている私たちが作成したパンフレットで店頭やネットでPRしたり、食レポやレシピなども紹介したりして販売します。市内外の人にも買ってもらうことで産地を守り、農業を発展させる、持続可能な地域づくりに繋がるのではないかと考えました。

【市長】今年から市議会の提言で始まったこの「郡上の大地を味わう日」という給食。この事業の目的の一つに郡上産の農産物の需要を拡大したいという思いがありますが、郡上の人たちが郡上の野菜を好きになってもらうことが大切なのと、提案のようにレシピの開発という形で調理方法を広め、その結果、農産物の需要が拡大するということも可能だと思います。また、地産地消も当然大切ですが、地産外消という市外の需要をどれだけ出せるかということも非常に重要で、この両輪の作戦が必要だと思います。

白鳥中学校



おおはら そう や やす え き ゆ り
大原 蒼矢さん 安江 沙友里さん

高鷲中学校



たなべ あん り も り
田邊 杏理さん 森 ことさん

郡上市みんなでお揃いのTシャツを着よう

高鷲をもっと盛り上げたい、高鷲の人の心をつなげていきたいと考え、高鷲のみなさんが着ることができるTシャツを作成しました。地域の人にも買っていただき、ふるさとまつりで多くの人々が着ている光景を見て、地域の人との強い繋がりを感しました。そこで、郡上市の魅力を確認できるデザインを募集し、更なる一体感を生み出していくため、郡上市の誰もが着ることができるお揃いのTシャツを作成することを提案します。

【市長】Tシャツは、連帯感を高めるという効果があり、アピールするという意味では視覚的に強く訴えることができ、非常に有用なものなので、Tシャツの有効活用というのは素晴らしい意見だと思います。TPOに応じて、目的に応じてこれからも大いに活用していきたいと思ひます。